

第13回 日本水大賞

2011 日本ストックホルム青少年水大賞



美しい水環境を守る
取り組みを募集します。 **募集期間** 2010年7月7日[※]～11月30日[※]

日本水大賞

大賞(賞状・副賞200万円)

大臣賞(賞状・副賞50万円)

市民活動賞(賞状・副賞30万円) 国際貢献賞(賞状・副賞30万円)

日本ストックホルム青少年水大賞

大賞(賞状・副賞20万円)

ストックホルム青少年水大賞 国際コンテストへの参加

詳しい内容、応募方法は、
下記URLホームページをご覧ください。

【お問い合わせ・お申し込み先】 事務局 (社)日本河川協会 〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E・C・Kビル3F
URL: <http://www.japanriver.or.jp/taisyo/> TEL.03-3238-9771 (平日9:15～17:30) FAX.03-3288-2426

主催/日本水大賞委員会 名誉総裁:秋篠宮文仁親王殿下 委員長:毛利衛 副委員長:虫明功臣 委員:赤星たみこ、石井弓夫、大垣眞一郎、大田弘、進士五十八、須藤隆一、千賀裕太郎、伝川幹、徳川恒孝、福島秀男、藤吉洋一郎、松田芳夫 後援/環境省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、(財)河川環境管理財団、(社)日本経済団体連合会、(財)世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン)、全国市町村教育委員会連合会、全国都道府県教育委員会連合会、(社)土木学会、(社)日本河川協会、(社)農村環境整備センター、(独)水資源機構、読売新聞社、(独)国際協力機構、他 協賛/(株)建設技術研究所、(株)東京建設コンサルタント、日本工営(株)、ライオン(株)、(社)日本建設業団体連合会、「川の日」実行委員会

※本事業は、(財)河川環境管理財団 河川整備基金の助成を受けて実施しています

日本水大賞

(1) 対象となる活動の内容 (活動分野)

水循環系の健全化に寄与すると考えられる活動で、以下のような分野における諸活動(研究、技術開発を含む)を対象とします。(※ 純粋な学術論文は除きます)

①水防災

水災害に対する安全性の向上に資する技術を開発し、普及する(ハitek機器、文化財、ライフライン等を水災害から守る)・雨をためる、しみこませる、ゆっくり流す・河川の伝統的技術や災害体験の継承等啓発・普及

②水資源

水を大切にする・山や川などの水源地を大切にする・異常渇水のときに被害を少なくする

③水環境

川や湖沼、海などの水をきれいにする・水辺の生き物やそのすみかを大切にする・水辺や水のある地域づくり

④水文化

水や川や湖沼、海などに対する敬意と親愛を高める・水や川や湖沼、海などの文化を創ったり広めたりする(芸術、文学を含みます)・地域における水文化を発掘したり普及する

* その他、上記①～④に関係する国際的な連携・技術協力・学会活動

(2) 対象となる活動主体

水循環系の健全化に寄与すると考えられる上記の活動をされている方々で個人、法人、行政、グループ(団体)の種別、年齢、職業、性別、国籍等を問いません。

日本水大賞の内容

応募いただいた活動の中から、優れたものに対して、以下の賞を授与し、広く公表します。なお、副賞は受賞活動を更に継続していただくよう授与しています。

①大賞【グランプリ】(賞状・副賞200万円)

水循環の健全化を図る上で、活動内容が幅広くかつ社会的貢献度が高く、総合的見地から特に優れたものに対して授与します。

②大臣賞(賞状・副賞50万円)

【国土交通大臣賞】【環境大臣賞】【厚生労働大臣賞】【農林水産大臣賞】【文部科学大臣賞】【経済産業大臣賞】
各省の行政目的に関係の深いものの中から、特に優れたものに対して授与します。

③市民活動賞【読売新聞社賞】(賞状・副賞30万円)

市民活動の中から、特に優れたものに対して授与します。

④国際貢献賞(賞状・副賞30万円)

活動の範囲や効果が国際的であり、人・文化・技術の日本との交流も含め、大きな功績をあげていると考えられるものに対して授与します。

⑤未来開拓賞(賞状・副賞10万円)

国内外を問わず水分野における新たな展開を対象とし、特に優れたものに対して授与します。

⑥審査部会特別賞(賞状・副賞10万円)

活動がユニークなものなど、審査部会において特に表彰に値すると判断されたものに授与します。

日本ストックホルム青少年水大賞

(1) 対象となる活動主体

国際コンテスト開催時(来年8月頃)に20歳以下の方で、高等学校または同等の学校(高等専門学校については1～3年生まで)に在籍している生徒または生徒の団体(クラブなど)が応募できます。ただし、大学生(高等専門学校については4年生以上)は国際コンテストには参加できません。

(2) 対象となる活動の内容

日本ストックホルム青少年水大賞は、地球温暖化により深刻化する洪水や渇水の対応はもとより、水質改善、水資源管理、水保全または水や排水の浄化による生活の質の向上を目指すなど、水問題を解決するための理論的および応用的調査研究活動を対象とします。なお、統計解析を含めて、実験、観測、結果報告において科学的に妥当な手法を用いることが条件です。

日本ストックホルム青少年水大賞の内容

応募いただいた活動の中から1次書類審査を通過した数チームは2次審査の発表、面接をへて以下の賞を授与します。

①大賞【グランプリ】(賞状・副賞20万円、ストックホルム青少年水大賞国際コンテストへの参加費用)

②優秀賞(賞状・副賞10万円)

③審査部会特別賞(賞状・副賞10万円)

詳しくは(社)日本河川協会ホームページをご覧ください。